

神臨技



会報

477号

令和6年7月1日発行

発行所／一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会
事務局／〒231-0023 横浜市中区山下町 51 番地 1 読売横浜ビル5階
電話／045-212-2862 FAX／045-479-8884
ホームページ／<http://www.jinringi.or.jp>
発行人／芹澤 昭彦 編集責任者／阿部 有香
会員数／正会員 3,790 名 賛助会員数 46 社（5月31日現在）
印刷所／有限会社 印刷の旺文社

令和6年度定時総会開催

令和6年度定時総会が去る5月25日の土曜日、15:00よりワークピア横浜にて開催された。

昨年5月8日から新型コロナウイルスが感染症法上の分類として季節性インフルエンザと同類になり、これを踏まえて本年度の総会は、通常の運営をもって執り行うこととなった。但し多数の会員が集まり、活発な発言があることを考慮し、最低減の感染対策として出席者にはマスク着用をお願いし、ご理解ご協力を得ての開催となった。

総会出席数は出席正会員65名、委任状2122名（委任状内訳：会長委任1604名、議長委任518名、その他正会員委任0名）、現在の正会員数の過半数を超えた。

本総会では、令和5年4月1日から令和6年3月31日まで、令和5年度事業として行った諸活動および諸決算、また令和6年度の事業計画書と予算書について芹澤会長および江成会計部長から報告があった。

資格審査結果の報告及び議事運営案の提案

報告第1号、令和5年度事業報告の内容報告の件

議案第1号、令和5年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びその附属明細書の承認の件

報告第2号、令和5年度公益目的支出計画実施報告書の内容報告の件

報告第3号、令和6年度事業計画書の内容報告の件

報告第4号、令和6年度収支予算書の内容報告の件

議案第2号、理事及び監事選任の件

議案第3号、役員推薦委員12名選任の件

会長就任のご挨拶

一般社団法人 神奈川県臨床衛生検査技師会 会長 芹澤 昭彦

この度、神奈川県臨床検査技師会会長に再任させていただきました東海大学病院の芹澤昭彦です。会長職は2期目となりますが、初心を忘れず私に課せられた職責に対し会員および神臨技のため全力で邁進していく所存でございます。先の総会で、今期の役員20名が承認をいただき、その約半数は新理事での新体制でスタートする事となりました。今までの事業継続に加え新しい視点での理事会および事業運営が行えるよう改革して参ります。

新型コロナウイルス感染症発生も昨年5月には5類感染症に分類され、社会活動も「ウイズコロナ」「アフターコロナ」といった以前の活動に戻つつあります。その中でも私たち臨床検査技師は医療人としてコロナ感染症として油断することなく変化する社会情勢に対し迅速かつ有効な対応が求められております。現在、臨床検査技師（会）においては、本年4月から適応された医師の働き方改革の一方策である時間外労働の上限による対応したタスクシフト・シェアや臨地実習の法改正による指導者の体制整備、また、医療技術のAI化、がんゲノム医療や高齢化に伴う認知症ケア、大規模災害における連携などの対応力強化を進めております。神奈川県臨床検査技師会においても、これら医療環境の変化を的確に捉え、知識向上、技術研鑽することで県民の皆さまに安心で安全な高度な検査情報を提供することが使命であることを真摯に取り組んでいく必要があると考えております。その中でもタスクシフト・シェア講習会の拡充、災害医療対策マニュアルの策定および周知・訓練など開催、次世代を担う人材育成と確保、理事会の組織強化および業務の効率化などに大きく重点を置き推進して参りたいと思っております。令和6年度も会員を初めとする多くの皆様の参加型技師会活動を大前提に、学術・技術を練磨し、次世代を牽引すべく技師育成のための教育プログラムを充実させたいと考えます。

私自身微力ではございますが、新体制理事20名と協力し一丸となって神奈川県臨床検査技師会に貢献できるよう取り組んで参りますので、今後とも会員皆様のご理解やご協力を賜りますよう、何卒、宜しくお願い申し上げます。

副会長就任のご挨拶

一般社団法人 神奈川県臨床衛生検査技師会 副会長 佐藤 泰之

先に開催されました、令和6年度定時総会に於きまして役員改選が行なわれ令和6,7年度副会長に就任しましたのでご挨拶申し上げます。理事は今期で5期目になり副会長としては2期目になり重責を努めるにあたり身が引き締まる思いであります。今年度は理事改選もあり芹澤会長のもと新体制での2期目になり依然コロナウイルスの収束とは言えませんが役員一丸となり会員皆様が入会して良かったと思っております。技師会活動を引き続き進めていきたいと考えております。

そして重点事業の一つとして厚生労働大臣指定講習会の「タスクシフト/シェア研修会」等の開催に関しては会員の皆様にご迷惑をお掛けしていることをお詫び申し上げます。開催については、神奈川県単独及び東京、千葉臨床検査技師会と協力し大規模開催も予定しております。芹澤会長のもと役員一同全力で取り組んでまいりますのでご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副会長就任のご挨拶

一般社団法人 神奈川県臨床衛生検査技師会 副会長 佐藤 克亘

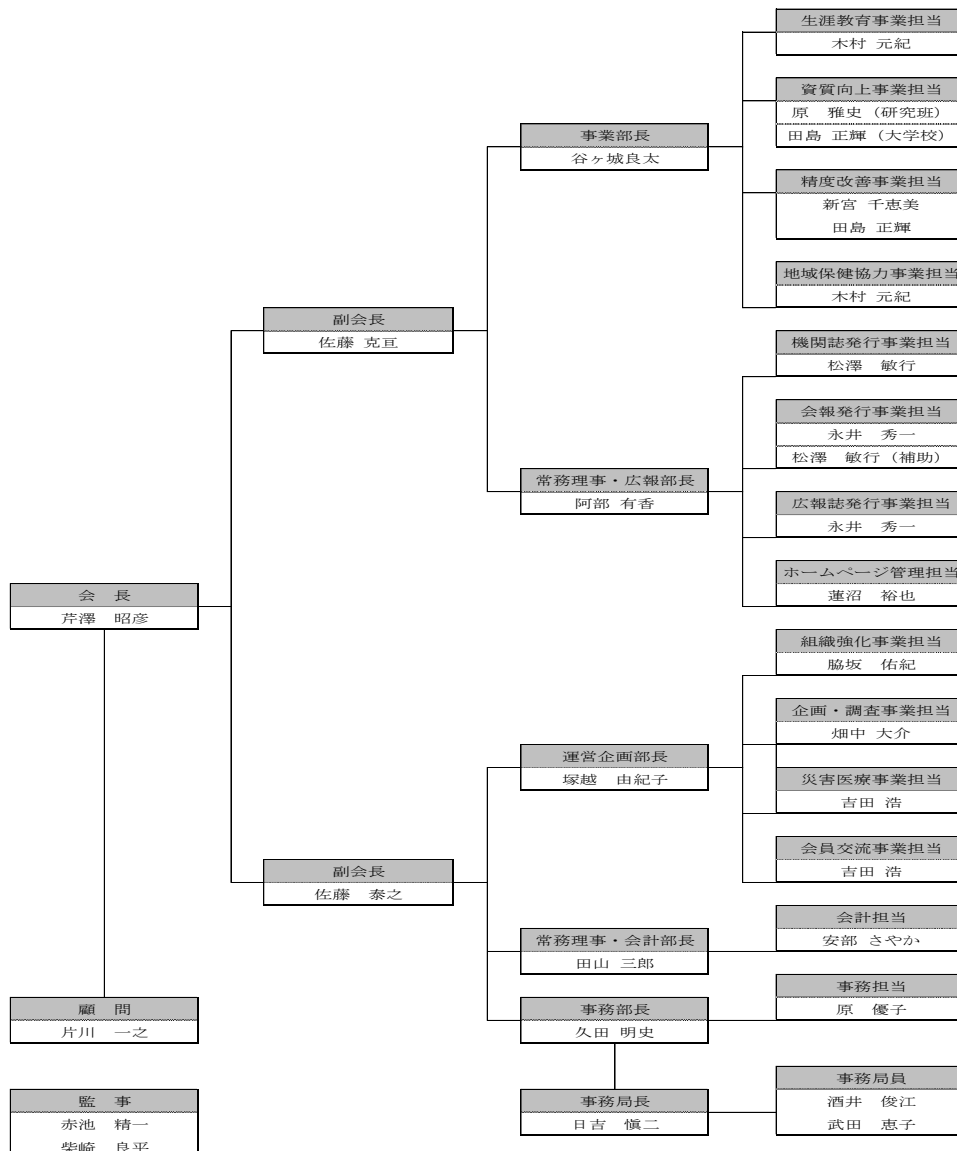
このたび、一般社団法人神奈川県臨床検査技師会の副会長に就任いたしましたけいゆう病院の佐藤克亘と申します。会員皆様の日頃のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。私は技師会活動として企画委員、横浜I地区代表、輸血研究班を務め、理事としては3期目になり、昨期は事務部長を務めて参りました。副会長は初就任ではありますが、今までの技師会活動の経験を活かして、皆様の期待に応えられるよう全力を尽くして参ります。

会員の皆様に研修会の情報などを迅速に提供できるよう、デジタル化を推進していきたいと考えております。まずはホームページを新しくし、その後もデジタル化による効率化をより進めて参ります。

県民のための活動といたしましては、県との災害協定締結や他の職能団体との連携もより密にして取り組んで参ります。

今後とも県民の皆様や会員の皆様の声を反映し、有益な事業展開に全力で取り組んで参りますので、ご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和6,7年度 理事会業務分担図



心電図検診ボランティア活動報告

令和6年度地域保健協力事業として4月21日に寿湘ヶ丘老人ホームにおいて心電図検診事業活動を実施しました。この事業はボランティア活動を通じて資格を活かした社会貢献を経験することで、個々のスキルアップを目指すと共に臨床検査技師の認知度および地位向上を目的とし、30年以上実施している事業となります。

今回は初参加者4名、協力企業(フクダ電子神奈川販売株式会社)参加者2名を含む総勢26名の協力にて実施となりました。検査は3チームに分かれて各部屋へのポータブル検査を中心に、入所者117名の心電図検査を実施しました。

初めに全体的なミーティングと各チームに分かれての心電計取り扱い説明等を実施したのち、開始いたしました。初参加の方々も最初は緊張した面持ちでしたが、熟練者のアドバイスを受けながらチームの一員として活躍する姿が見られました。普段は別々の職場で働き、初顔合わせとなるチーム構成でありながらも臨床検査技師という同じ職能を有する者同士、それぞれが電極取り付けや記録がスムーズに行えるように声掛けや工夫を行い、だんだんとチームワークが醸成されていく過程が見られました。

老人ホームという病院や診療所とは趣の異なる環境で検診業務を行う事は、検査技師として、貴重な経験にもなったのではないかと思います。

検診終了後には施設のご厚意でお弁当を用意していただき、大変ありがたかったです。

機器の提供、および開催サポートをしてくださったフクダ電子神奈川販売株式会社様、ボランティア事業にご参加いただいた会員の皆様、ご協力誠にありがとうございました。

皆さんも臨床検査技師としてボランティア活動を通じた社会貢献を行ってみませんか。心電図ボランティア活動は年1回実施しています。経験の浅い方、普段心電図検査に携わっていない方でも構いません。数人のチームを組み、優しい先輩方のサポートを受けながらの実施となります。また、日臨技の生涯教育制度基礎点20点、神臨技ポイント3点も付与されます。参加申し込み方法については神臨技ホームページをご覧ください。皆様の積極的な応募をお待ちしております。

地域保健事業担当理事 久田 明史(東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科)



《 新 入 会 員 》

令和6年4月1日から4月30日まで

川崎地区	7名
横浜Ⅰ地区	10名
横浜Ⅱ地区	7名
横須賀地区	1名
湘南地区	9名
西湘地区	3名
県央地区	16名
県外	2名

4月30日現在 会員数 3,676名
賛助会員 43社

《 新 入 会 員 》

令和6年5月1日から5月31日まで

川崎地区	8名
横浜Ⅰ地区	15名
横浜Ⅱ地区	9名
横須賀地区	4名
湘南地区	8名
西湘地区	4名
県央地区	5名
県外	0名

5月31日現在 会員数 3,790名
賛助会員 46社

5月定例理事会

日時：令和6年5月8日(水) 18:30～19:15
場所：ワークピア横浜 「いちよう」
出席役員： 理事 17名
 監事 1名
 事務局 1名

議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名
佐藤 克亘

議事の経過の要領及びその結果

上記のとおり理事の出席があったので、定款第30条に基づき、会長芹澤昭彦が議長となり、下記のとおり報告、協議並びに議案の審議を行った。

報告第1号 毎月の経理状況報告の件

会計部において、組織運営規程15条第7号により、「令和5年度収支予算実績報告書(令和5年4月1日～令和6年3月31日)」に基づき、毎月の経理状況の報告を行った。

報告第2号 事業部系活動報告の件

事業部において、「令和6年度4月期 事業部・研究班活動報告書」に基づき、その内容を報告した。

報告第3号 運営・企画部系活動報告の件

運営企画部において、「令和6年度4月期 運営・企画部系活動報告書」に基づき、その内容を報告した。

議案第1号 正会員の入会承認の件

定款第6条に基づき、正会員になろうとする55名の入会を承認した。

議案第2号 横浜Ⅱ地区における地区代表交代の要望に関する件

前任者 氏名：宮前 香織
所属：横浜南共済病院

新地区代表 氏名：小山 剛司
任期：令和6年5月8日～令和8年3月31日
所属：横浜南共済病院

上記、横浜Ⅱ地区における地区代表交代の要望に関して承認をした。

議案第3号 精度改善委員委嘱に関する件

氏名：安藤 慶
任期：令和6年5月8日～令和8年3月31日
所属：茅ヶ崎市立病院

上記、精度改善委員委嘱に関して承認をした。

議案第4号 第18・19回生物試料分析科学会関東支部学術集會名義後援依頼に関する件

行事名称：第18・19回生物試料分析科学会関東支部学術集會
集會長：末吉茂男(第18回)(女子栄養大学)
 三木隆治(第19回)(独協医科大学埼玉医療センター)

開催期日：現地：令和6年6月22日(土)
会場：女子栄養大学 駒込キャンパス

参加予定人数：約80人

上記、第18・19回生物試料分析科学会関東支部学術集會名義後援依頼に関して承認をした。

議案第5号 事業報告、計算書類等、公益目的支出計画実施報告書の承認の件

上記、別紙、令和5年度事業報告、計算書類等、公益目的支出計画実施報告書案に関して承認した。

議案第6号 輸血検査研究班における班員変更の要望に関する件

辞任希望者 氏名：木原 奈々
所属：昭和大学藤が丘病院

就任希望者 氏名：玉置 潤
任期：令和6年5月8日～令和8年3月31日
所属：昭和大学藤が丘病院

上記、輸血検査研究班における班員変更の要望に関して承認した。

臨時理事会

日時：令和6年5月25日(土) 16:14 定時総会後
場所：ワークピア横浜 「くじゃく」
出席役員： 理事 19名
 監事 1名
 事務局 1名

議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名
佐藤 克亘

議事の経過の要領及びその結果

芹澤昭彦理事は会長代表理事としての権利義務を有する法令の規定に基づき議長となり、以下のとおり議事を開始した。

議案第1号 会長、副会長及び常務理事の選定の件

議長は、会長代表理事、副会長及び常務理事が、本日定時総会の終結をもって理事の任期満了により資格を喪失したため、定款第21条第2項、第20条第2項に基づき、改めて会長代表理事1名、副会長2名及び常務理事2名の選定を求めた。議長は、会長代表理事に自ら就任を意向し、副会長及び常務理事には下記の提案し全会一致をもって承認し、下記のとおり選定した。被選定者は、即時就任を承諾した。

会長代表理事 芹澤 昭彦
副会長 佐藤 泰之
副会長 佐藤 克亘
常務理事 阿部 有香
常務理事 田山 三郎

議案第2号 副会長による会長の職務代行順序の決定の件

議長は、定款第22条第3項に基づき、会長に事故があった場合において、副会長による会長の職務代行順序を下記のとおり提案し、承認を求めてところ、全会一致をもって承認し、下記のとおり決定した。

第1順位 副会長 佐藤 泰之
第2順位 副会長 佐藤 克亘

議案第3号 副会長、常務理事及び部長(指名の承認を含む)の業務分担の決定の件

議長は、組織運営規程第10条第3項に基づき、会長による指名部長の承認を求めるとともに、定款第22条第3項、第4項に基づき、副会長、常務理事及び部長の業務分担を下記のとおり提案し、承認を求めてところ、全会一致をもって承認し、下記のとおり決定した。

副会長 佐藤 克亘 事業部・広報部
副会長 佐藤 泰之 運営企画部・会計部・事務局
理事 谷ヶ城 良太 事業部長
常務理事 阿部 有香 広報部長
理事 塚越 由紀子 運営企画部長
常務理事 田山 三郎 会計部長
理事 久田 明史 事務部長

議案第4号 常務理事会の構成理事の選任に関する件

議長は、理事会規定第21条第2項に基づき、常務理事会の構成理事として会長、副会長及び常務理事のほか下記の選任を提案し、承認を求めてところ、全会一致をもって承認し、下記のとおり決定した。

理事 谷ヶ城 良太 事業部長
理事 塚越 由紀子 運営企画部長
理事 久田 明史 事務部長

議案第5号 理事の職務担当に関する件

議長は、定款第22条第1項により理事の職務担当を提案し、基づき、会長に事故があった場合において、副会長による会長の職務代行順序を下記のとおり提案し、承認を求めてところ、全会一致をもって承認し、決定した。(令和6・7年度理事会業務分担図参照)

議案第6号 顧問の選任に関する件

議長は、定款第34条第2項に基づき、当会顧問として下記の者の選任を提案し、承認を求めたところ、全会一致をもって承認し、下記のとおり決定した。

顧問 片川 一之(前会長)